

自動車点検整備推進運動

中部運輸局管内では、9月1日～10月31日までの2ヶ月間、自動車関係団体などが協力して「自動車点検整備推進運動」の強化月間が実施されます。9月は全国統一強化月間として展開しています。

中部運輸局の重点項目は次のとおりです。

- (1) 「点検・整備の必要性や重要性の啓発（特に10代から30代の若者世代の使用者に重点を置く）」
- (2) 大型車の車輪脱落事故防止対策や車両火災事故防止対策の観点を中心に、大型車に関する適切な点検・整備の実施方法についての啓発
- (3) 令和3年10月に新規追加された点検項目「車載式故障診断装置の診断の結果」の確実な実施についての周知・啓発

自動車ユーザーによる保守管理の徹底を協力に推進することにしていただきますので、組合員の皆様は、入庫された自動車ユーザーに対して、点検・整備の必要性や重要性を十分理解してもらうよう啓発をお願いいたします。



前期巡回巡回健康診断終了



名古屋セントラルクリニックの前期巡回健康診断（一般・有機溶剤・特定化学物質等）は、セントラルクリニック及び10地区において、8月20日から22日の3日間に46社219名が受診されました。会場、施設を提供して頂きました組合員様、お手伝いいただきました組合員様には心より感謝申し上げます。また、お忙しい中、受診された皆様もお疲れさまでした。今後とも受診徹底にご理解、ご協力の程よろしくをお願いいたします。

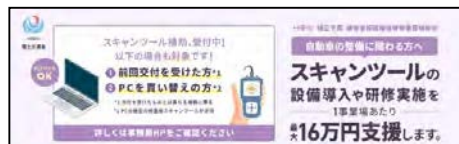
スキャンツール補助金のご案内(再周知)

国土交通省は令和6年度補正予算として、自動車整備事業者を対象としたスキャンツール導入補助事業を実施しています。しかし、8月25日現在、予算消化率は25.0%に留まっており、来年1月30日の申請期間終了まで、積極的な利用を呼びかけています。

スキャンツール本体の購入費の一部補助：補助率は購入費の1/3で、上限額は1事業場あたり15万円。一定の要件を満たすスキャンツール（PCなどを含む）の購入費用が対象となります。

研修受講費の一部補助：補助率は受講費の1/3で、上限額は1事業場あたり1万円。スキャンツールを活用するための研修受講費も補助対象となります。

補助の対象となるのは、令和6年4月1日以降に購入または受講した費用となっていますので、是非ご検討ください。



<https://hogo-zoushin-r6h.jp/>

特定整備工場の申請状況

特定整備工場制度開始に伴う取得済工場数は、8月末現在愛知県全体で5,201工場（愛整振情報）が電子制御装置整備を取得しており、愛車協組員（134社）の取得社数は次のとおりです。

- ① 整備主任者等資格取得講習者数：147人
- ② 電子制御装置整備認証取得者数：121社
- ③ ②の内電子制御装置整備のみの取得者数：30社



中央会の団体扱い生命保険のご案内

愛知県中小企業団体中央会では、経営者のリスクマネジメントのための生命保険「オーナーズプラン」の加入を取り扱っています。対応する経営課題としては、①事業保全資金の準備、②経営者の医療保障の準備、③事業継承や相続税の準備、④経営者・役員の退職慰労金や万一の際の弔慰金の準備など。

当組合の個人事業主の方は団体扱いとなり、一般扱いよりも割安な保険料で契約することができますので、保険の加入をご検討中の方、詳細を知りたい方は当組合事務局または愛知県中小企業団体中央会へご確認をお願いいたします。

〒450-0002

名古屋市中村区名駅4-4-38 愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）16F

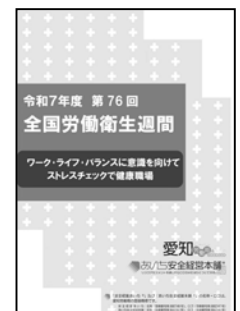
TEL：052-485-6811 FAX：052-485-9199



労働衛生週間の実施

厚生労働省では10月1日（水）から7日（火）まで、令和7年度「全国労働衛生週間」を実施します。今年は【ワーク・ライフ・バランスに意識を向けてストレスチェックで健康職場】をスローガンに取り組むこととなっています。全国労働衛生週間は、労働者の健康管理や職場環境の改善など、昭和25年から毎年実施しており、毎年9月1日から30日までを準備期間、10月1日から7日までを本週間としています。

高齢労働者をはじめとした労働者の健康管理、過労死等の防止を含めた長時間労働による健康障害の防止対策やメンタルヘルス対策、病気を抱えた労働者の治療と仕事の両立支援をサポートする仕組みの整備へ取り組み。また、化学物質対策では、特定化学物質障害予防規則、石綿障害予防規則などの関係法令に基づく取り組みの徹底を図るとともに、各事業場におけるリスクアセスメントとその結果に基づくリスク低減対策の実施を促進することとしていますので、皆様の職場でもこの機会にチェックすることをお勧めします。



編集後記



今年は兵庫県で41.2°を記録し5年ぶりに最高気温が更新されるなど、例年にも増して気温が高く、夏を過ごすのが大変でしたね。皆様夏バテなどしていないでしょうか。暦の上では「白露」を過ぎ秋本番が始まる時期となり、朝晩には草むらから秋の虫の音が聴かれるようになり秋の気配は感じられますが、日中はまだまだ暑い日が続いていますので体調管理にはお気を付けください。

さて、国産車については令和6年10月からOBD検査が始まっており、自動車整備業はもとより車体整備業においても特定整備の電子制御装置を取得している場合、スキャンツールは必要なアイテムとなりますので改めてお知らせいたします。なお、中部検査部（名古屋）の検査コース（5コース）は機器更新のため8月29日から12月下旬まで閉鎖されますので、持込み検査で受検される方は混雑が予想されることから早めに予約を取って検査を受けていただくことをお勧めいたします。